

みんなが主役のまちづくり

学齢期の子ども「今」

～大人が知ることからはじめよう～

映画「みんなの学校」に登場する子どもとその家族は様々な課題や困難を抱えています。小学生・中学生・高校生、学齢期の多感な子どもたちに今、何が起きているのでしょうか。現場で実践している方々からお話をお聞きし、みんなで深める時間を持ちたいと思います。

- ・不登校、障がい、貧困、いじめ・・・子どもたちの「今」
- ・生きづらさを感じる子どもたちの「気持ち」と保護者の「気持ち」
- ・大人が理解すること、変わることに、大切な視点はどこに？



◆日時◆ 2016年8月30日(火) 18時～20時 (受付17:40より)

◆場所◆ 地域活動ホーム「ガッツ・びーと西」
(横浜市西区浜松町14-40 相鉄線「西横浜」駅より徒歩1分)

◆講師◆
・元帝京科学大学教授 滝坂信一さん
・NPO法人いばしょづくり代表理事 阿部伸一さん (不登校支援の実践者)
・横浜障がい相談システム「ねくさす」 渡辺幹夫さん
・こども食堂「にこにこ広場」 伊藤美紀さん (西区第六地区 居場所の実践者)
・コーディネーター 山田美智子 (NPO法人はぐっと)

◆対象◆ 子どもの支援に関心のある方ならどなたでも

◆申込み◆ 2016年7月25日(月)より受付 ガッツ・びーと西(阿部)
Tel: 045-250-6506 / Mail: h-abe@y-kyousei.or.jp

◆主催◆ 西区「みんなの学校」上映実行委員会

◆協力◆ 西区社会福祉協議会・西区役所・にこまちトライプロジェクト(児童部会)

◆問合せ◆ ガッツ・びーと西(阿部) Tel: 045-250-6506

